

平成 23 年 7 月 7 日

各 位

会社名 新生証券株式会社
代表者名 代表取締役社長 大石 滋**『カバード・ボンド研究会』が報告書を発表**
～当社調査部長がメンバーの一員として参加～

カバード・ボンド研究会(事務局:株式会社日本政策投資銀行)は今年 2 月の発足以来、わが国へのカバード・ボンド導入について議論を行ってきたところですが、その成果として、『わが国へのカバード・ボンド導入に向けた実務者の認識の整理と課題の抽出』と題する報告書をとりまとめ、本日公表しました。同研究会には当社の江川由紀雄調査部長がメンバーの一員として参加しています。

カバード・ボンドとは、債権担保付社債の一種であり、発行体とカバープールと呼ばれる担保資産の双方にリコースできることが特徴となっています。ドイツのファンドブリーフ債、フランスのオブリガシオン・フォンシエール債をはじめ、欧州諸国では長い歴史を背景に普及しています。ここ数年で、米国、カナダ、韓国など欧州以外の地域でも発行事例が見られるようになり、カバード・ボンドに対する注目が世界的に高まっています。

当社では、カバード・ボンド研究会への職員の参加を含め、新たな金融商品の開発や制度整備に向けた活動を積極的に支えていく所存です。

同研究会の報告書は、日本政策投資銀行のホームページ(<http://www.dbj.jp/>)および当社のホームページ(<http://www.shinsei-sec.co.jp/>)に掲載しています。議論の要旨および同研究会の参加者名・所属先についても報告書をご参照ください。

以 上

お問い合わせ先
新生証券 調査部長
江川 由紀雄
Tel: 03-6880-6035